

「第9回いしのまき復興マラソン」のご紹介

いしのまき復興マラソン実行委員会

大会の掲げるコンセプト

東日本大震災から14年。いま日本では、能登半島地震による被害からの復旧・復興が進められています。

石巻は、国内外からの数多くの人の支援により復興の道筋を歩んできました。

過ごしやすい気候の土地柄で、海、川、森、山と自然が豊かな石巻。スポーツを楽しむイベントの開催を契機とし、震災からの復興を経験した石巻という場所だからこそ発揮できる“スポーツの力”、“人の輪の力”を結集したい。

石巻では、2015年から2024年まで、8回に渡り、復興への願いを込め、「いしのまき復興マラソン」を開催してきました。
しかしながら、開催を重ねるとともに大会の意義が薄れ、参加者が減少する傾向にありました。
それを改善させるため、第8回大会から様々な取り組みを実施した結果、参加者が増加になっています。

その取組を継承し、スポーツを契機として多くの人が石巻を訪れ、石巻が最高に盛り上がる、スポーツに最適な石巻を象徴する特別な一日を、市民と来訪者が一体となって作り上げる、そのような新たなコンセプトを掲げ、復興の次の未来に向かう大会として

～あつまろう・たのしもう きずなラン～
第9回いしのまき復興マラソン

を開催することにいたしました

大会ロゴ・キービジュアル（案）

- 大会ロゴは、いしのまきの海・川・山を走る楽しさを表現しています。



いしのまき復興マラソン
ISHINOMAKI REVIVE MARATHON



大会が目指す姿

- 大会は1dayイベントですが、石巻市内外で行われる様々な活動を大会へつなげ、市内外の様々な人々の想いを紡ぎあげ、大会を**未来の活動へとつなげていき**、意義のある大会へと成長させていきたいと考えています。



大会の開催概要

- これまで開催した大会が掲げる“復興”の意義や名称は踏襲し、市民が一丸となって“おもてなし”をする一日とし、満足度の高い大会へと進化することを目指します。

- 名 称：第9回いしのまき復興マラソン
- 開催日：2026年3月15日（日）
- 場 所：スタート・ゴール セイホクパーク石巻（石巻市総合運動公園）
～市内
- 内 容：
 - ハーフマラソン
 - 10km
 - 5km（高校生や初心者など向き）
 - 2km（中学生・小学生向き）
 - ファミリーマラソン（2km）
- 集客目標：3,400人



レースの種別とコース案

いしのまき復興マラソン大会コース図



- ハーフ～10kmはセイホクパークを出発し、旧北上川を眺め、一部市街地を通るコースを設定しています。
- 5km・2km・ファミリーは、ハーフのコースの各ポイントで折り返すコースを設定しております。

(参考) 過去大会の状況

- 2015年に第1回大会を開催し、新型コロナウイルスの影響はあったものの、途切れることなく大会を継続してきました。
- 前回の第8回大会では皆様の支援で大会内容が充実し、参加申込数が大きく増加しています。

年 度	大 会	開催日	種目数	参加申込数	前年比
2015（平成27）年度	第1回大会	2015（平成27）年6月27日		3,735人	
2016（平成28）年度	第2回大会	2016（平成28）年11月16日		1,717人	▲2,018人
2017（平成29）年度	第3回大会	2017（平成29）年6月18日	7種目	1,522人	▲195人
2018（平成30）年度	第4回大会	2018（平成30）年6月24日	7種目	1,960人	438人
2019（令和元）年度	第5回大会	2019（令和元）年6月23日	7種目	2,187人	227人
2022（令和4）年度	第6回大会	2022（令和4）年6月26日	3種目	2,397人	210人
2023（令和5）年度	第7回大会	2023（令和5）年6月11日	3種目	1,605人	▲792人
2023（令和6）年度	第8回大会	2024（令和6）年3月23日	8種目	2,568人	963人

大会を盛り上げるための工夫

- 大会を盛り上げるため、以下のような様々な工夫をします。ぜひ皆様からもアイデア・ご意見をお寄せください。

石巻の魅力溢れる大会とする

- ✓ **地元の海産物を使用した汁物、鍋等**をふるまうことを企画しています。
- ✓ 優勝者や各表彰者への記念品に**雄勝石(玄昌石)**で作製した**メダル又は、プレート**を贈呈することを企画しています。

大会前後に様々な企画を開催する

- ✓ 大会前に市内外で開催される様々なイベントで大会の告知をし、**レースへの参加や大会への応援協力を呼び掛ける**ことを企画しています。
- ✓ 市内で開催される**スポーツやランニング系のイベントとの連携**を企画しています。

市内、県内の皆さんが盛り上がる一日とする

- ✓ ゲストランナーをお迎えし、マラソン以外にも記念撮影等の様々なイベントを検討しています。

首都圏をはじめ、全国のランナー等に参加を呼び掛ける

- ✓ 地元宮城県内だけでなく、近接する首都圏を含め、全国から幅広い方々へ参加いただけるよう、**大会の開催について広く周知**する予定です。

パートナーとしての連携、ご協力のお願い

- 大会を盛り上げるため、ぜひ皆様のご協力をお願いいたします。

パートナープラン	大会冊子 広告サイズ	概要
「トップパートナー（大会冠パートナー）枠」 （220万円）×1枠 決定済	A4-1ページ カラー	大会の冠パートナー として各所（Web、タオル、現地各施設など） 及び全競技種目のアスリートビブス上段への掲載 決定済
「メインパートナー枠」（55万円）×6枠程度	A4-1ページ 白黒	大会のホームページ、公式タオル等への社名・ロゴの掲載・現地各施設 に掲載
「ハーフ、10kmの競技種目ごとのパートナー枠」 （22万円）×2枠	A4-1/2ページ 白黒	競技種目の1社提供枠 としてゼッケンの下段への掲載
「5km以下の競技種目ごとのパートナー枠」 （11万円）×3枠	A4-1/2ページ 白黒	
「企業ブースパートナー枠」（5.5万円）×10枠程度	A4-1/4ページ 白黒	セイホクパーク内のスタート・ゴール地点付近に設置する 企業ブースへの出展枠
「小学生・中学生・高校生応援枠（タイガーマスク 枠）」（11万*）×10枠 *1枠あたり、2km及び5kmの参加者に係る経費の2,000円 ×50人分を無償化	A4-1/2ページ 白黒	小学生・中学生・高校生の参加者の経費を援助 する。 併せて、参加者に企業名を周知するとともに、大会後に参加者から企業へ感謝を示す。
「ゲストランナー交流枠」（5.5万円）×5枠程度	A4-1/4ページ 白黒	当日にゲストランナーとの写真撮影及びサイン等の記念品配布
「小口枠」（数千円～11万円）×無制限	A4-1/4ページ 白黒	大会ホームページへの広告掲載

- パートナープランに賛同していただいた企業の皆様には、大会ホームページへ広告させていただきます。

具体的な露出内容①「大会名」への掲載（トップパートナー）

- 大会名の掲出の際、パートナー様の組織名称を以下のように併記します。

第9回いしのまき復興マラソン presented by ○○

【前回大会参考】

第8回 **いしのまき復興マラソン**
ISHINOMAKI REVIVE MARATHON
presented by **SEIHOKU**
あつまろう たのしもう きずなラン

具体的な露出内容③「大会公式広報物」への掲載（トップパートナー～メインパートナー）

大会公式フライヤー（発行数：〇万件）



【前回大会参考】

大会公式ホームページ



<https://ishinomaki-marathon.jp/>

具体的な露出内容④「アスリートビブス」への掲載（トップパートナー及び競技種目ごとパートナー）

競技種目 ハーフマラソン・10km
(ハーフ予定人数：1,500人)
(10km予定人数：1,000人)

企業名
(トップ)

1000



いしのまき復興マラソン

企業名①（競技種目パートナー）

企業名②（競技種目パートナー）

球技種目 5km・2km・ファミリー・A・B
(5km予定人数:300人)
(2km予定人数:400人)
(ファミリー・A・B予定人数:100組200人)

企業名
(トップ)

1000



いしのまき復興マラソン

企業名①

企業名②

企業名③

企業名④

企業名⑤

大会掲載物（会場内）

※画像はイメージとなります。



最後に、改めて皆様への大会へご支援、ご協力のお願い

大会の成功には皆様のご協力が必要です。

パートナーとして資金を含めて協力いただければ有難いですが、
それに限らず、企画・運営へのアイデア・ご意見の提供や、周囲の皆様への大会告知のご協力、
そして何より、大会当日のレース参加や会場への盛り上げの協力など、
どのような形でも構いません。

ぜひ大会への皆様の熱いご支援、ご協力をお願い申し上げます！